



# ICT 機器を活用した授業実践シート



実践日	9月～11月	学部	小学部	クラス	6組
-----	--------	----	-----	-----	----

教科領域名： 感触あそび 図画工作  単元名： スライムに親しもう 他

対象児童生徒数： 1  利用する ICT 機器等： 実物投影機

## 1、活用のねらい（目的、理由等）

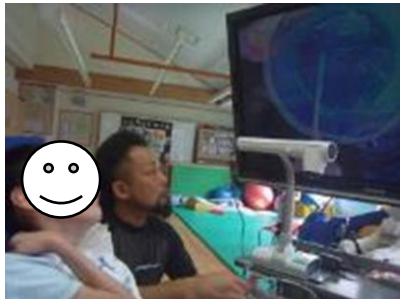
- ・自分の手元を見ながら姿勢に気を取られずに活動に集中できるようにする。

## 2、活用場面（実践について）

自分の手元を見るのが難しい児童が、活動の様子をわかるようにした。

具体的には、手元に実物投影機を置き、画面を対象児童の前に置く。

そのことで、自分の手が動いた様子が目で見える形になり、活動がわかりやすくなる。



## 3、評価と反省

- ・対象児童は画面をよく見ていて、そのこともあってか手元をよく動かしていたように感じた。
- ・テレビ画面に映っているものが、自分の手であることが認識できているかどうかは明確ではない。